



インスピレーションになるう

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2019年6月号



『ロータリー親睦活動月間によせて』

国際ロータリー第2710地区
2018-19年度 ガバナー

吉原 久司

GOVERNOR:
Hisashi Yoshihara

6月は「ロータリーの親睦活動月間」です。

国際ロータリーの親睦活動とは、様々な国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まるロータリー親睦グループの活動月間です。現在は100団体近くに上りますが最初は1928年にエスペラント語に関心を持つロータリアンが集まって非公式な会として始まりました。当地区などでも知られているのは1947年に創立されたロータリアンの国際ヨットフェローシップ(International Yachting Fellowship of Rotarians IYFR)です。44か国で約3685名のメンバーで、126艦隊に成長しました。日本では湘南や瀬戸内海を中心に当2710地区や四国の2670地区で活躍をされています。参加の唯一の要件は、ボートへの積極的な関心でボートの所有権は必須ではありません。その他にワインなど色々な団体がありますが当地区にはロータリー親睦活動委員会は存在しません。今後皆様に関心が高まれば委員会の設置も考えなければならないと思います。

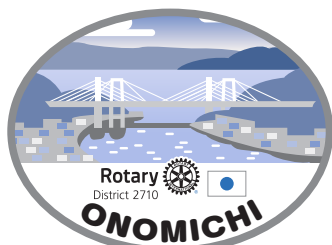
ところで、ロータリーにおける親睦は中核的価値観の5つの内、最初に位置されるものです。1905年当時のシカゴでは商道徳は地に落ち約束事が守られないことも多く大変な状態だったようです。ポール・ハリスはこの状態の解決策をお

互いの信頼・信用を取り戻すため親睦・懇親を以って取り組むようにしたそうです。それによってリスク・ヘッジも取らなくていい状態となり多くの利益を生むようになりました。懇親と相互扶助を目的として出発したロータリーも真剣な議論を重ねながら奉仕の大切さを学び変貌を遂げてきました。そうです、親睦の意味が変わってきました。ガイ・ガンデッガーはその著書 A Talking Knowledge of Rotary の中で「しばしば、ロータリーで親睦を図ることが、ロータリー運動の全てであるように誤解されている。また、ゆるぎない親睦こそ、ロータリーが存続する絶対条件だと考えているクラブもある。しかし、これらの二つの立場からの判断には、明らかに批判の余地がある。親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根を張り、成長するためにどうしても必要な、最上の土壌に過ぎないのである。」

親睦を単に気の合った仲間とゴルフやワインを楽しむだけならカラオケやバーでも親睦を図ることはできます。ただロータリーの親睦は例会や委員会でのものが基本となり、一般での親睦と異なるものと考えています。そもそもfellowshipを親睦と訳したことに問題があるのかもしれませんが。むしろ「友情」「友愛」と訳す方が正しいのかもしれませんが。ロータリーが言う親睦とはロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことができない必要条件となる、ロータリアン一人一人の心が結合した状態を表すものと思っています。その中で同じ価値観を持ち、共にすべてを語り合える仲間の集まりとしてロータリークラブが出来たのです。

【目次】

- ガバナーメッセージ P1
- 「ロータリー親睦活動月間」に寄せて P2
- 第25回ガバナー杯 ロータリークラブ
親善野球大会報告 P3
- G9 IM報告 P4
- G1 IM報告 P5
- G12 IM報告 P6
- 会員増減・出席率(4月度) P7
- 特別コラム P7
- 新会員・物故会員紹介 文庫通信(奥付) P8





「ロータリー親睦活動月間」に寄せて

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 バストガバナー 松本 茂太郎

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。クラブと地区は、特に親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するよう奨励されています。ガバナーは月信で親睦活動を推進し、親睦活動の一年の活動状況について地区研修・協議会または地区大会で報告するよう奨励されています。親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高めるため親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進するためのウェブサイト運営するよう奨励されています。

○ロータリーの親睦活動とは

共通の趣味、レクリエーション、職業的関心の下に集まるロータリアン、その家族、ロータリープログラムに参加者や学友からなる国際的なグループで、グループごとに独自に運営されています。メンバーは楽しみを分かち合い、世界中の人々と親睦を深めながら、ロータリーでの経験をより深いものにしています。

親睦活動は当初、エスペラント語に関心を持っていたロータリアンによって1928年に非公式に始まりました。現在70を超えるロータリー親睦活動グループが認定されています。

○親睦活動グループの具体例

ビール愛好家の親睦活動は、年会費収入の25%を水と衛生のロータリアン行動グループに寄付をしています。また、2017年RI国際大会中、水と衛生プロジェクトを支援するため、水と衛生のロータリアン活動グループに2,500ドルを寄付しました。

職業関連の親睦活動では、コンファレンス、学会、研修セミナーなどの会合を開いています。このようなロータリー親睦活動を行うことで、親睦活動やロータリーへの会員を維持するとともに、

新会員を引きつけることができます。

○入会のメリット

クラブや地区を越えてロータリーでの経験を豊かにでき、世界中の共通の関心をもった人たちをつなぎ、末永く続く親睦とより良い世界理解を促すことができます。そして、同じ職業に就いている海外の人と知り合うこと、職業的な見識が広がり、新たな方法で奉仕を行う機会を見つけることができます。

親睦活動への入会は、関心ある活動をしているグループをウェブサイト www.rotary.org/fellowships からみつけ、直接連絡をとることができます。

また、地元の親睦活動メンバーを例会や地区大会に招き、その活動について話してもらい、職業界または趣味の世界で知られているロータリアンに、既存の親睦活動グループへの参加、または新しい親睦活動グループの設立に協力をしてもらう。

新たなロータリーの親睦活動グループの結成に際しては、国際ロータリーが定めた具体的な方針があります。RIは、公式認定するかどうかを判断するために、各グループについて綿密に評価します。ただし、公式認定を受けた親睦グループも、独自の規則、会費要件、管理構造をもつ独立した組織として運営されます。

最後にロータリーは親睦活動だけではありませんので……



第25回ガバナー杯 ロータリークラブ 親善野球大会報告

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー杯 親善野球大会実行委員会

ガバナー杯参加者の皆さんへ

青葉若葉の好季節、ロータリアンの皆様におかれましては、なお一層ご活躍のことと拝察いたしております。さて3月15日の前夜祭に始まり、翌日より開催されました第25回国際ロータリー第2710地区ガバナー杯、ロータリークラブ親善野球大会の結果についてお知らせさせていただきます。

大会初日16日に呉二河球場にて開催され、第一試合、岩国中央RC対広島北RCは3-2で岩国中央RCが勝利。第二試合、広島陵北RC対広島城南RCは6-14で広島城南RCの勝利。第三試合、岩国中央RC対広島城南RCとの試合、9-4で岩国中央RCが勝利。

続く第四試合、福山南RC対呉南RCは10-4で福山南RCの勝利。第五試合、光RC対鞆の浦RCは5-1で光RCの勝利。第六試合、福山南RC対光RCは5-6で光RCの勝利。この結果、岩国中央RCと光RCがベスト4進出となりました。

大会二日目は昨日に続き呉二河球場で開催され、第一試合、三次RC対広島東RCは6-5で三次RCの勝利。第二試合、三次RC対三原RCは17-3で三次RCの勝利。第三試合、呉東RC対広島空港RCは7-10で広島空港RCの勝利。第四試合、防府RC対広島安芸RCは9-3で防府RCの勝利。第五試合、広島西RC対広島東南RCは4-5で広島東南RCが勝利。第六試合、防府RC対広島東南RCは5-0で防府RCが勝利。

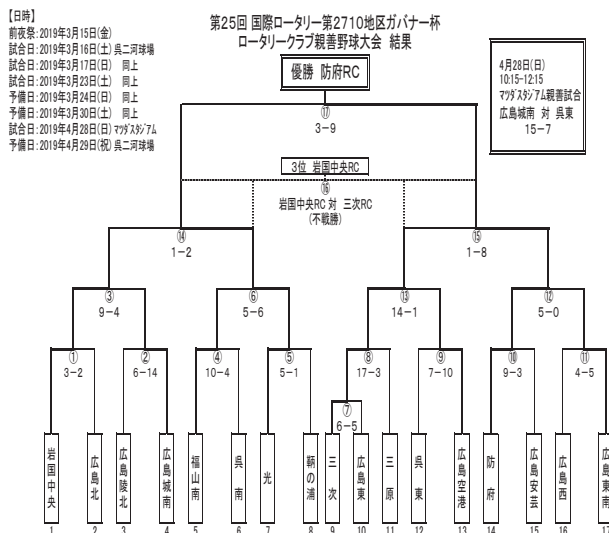
大会三日目は23日に呉二河球場で開催され、第一試合、三次RC対広島空港RCは14-1で三次RCの勝利。この結果、防府RCと三次RCがベスト4に進出となりました。

準決勝第一試合、岩国中央RC対光RCは1-2で光RCが勝利。続く準決勝第二試合、三次RC対防府RCは1-8で防府RCが勝利。三位決定戦、岩国

中央RC対三次RCは不戦勝で岩国中央RCが勝利。大会三日目を終了した時点で、光RCと防府RCが決勝に進出し、岩国中央RCの三位が決定いたしました。

大会四日目は4月28日にマツダスタジアムで開催され、親善試合、広島城南RC対呉東RCは15-7で広島城南RCが勝利いたしました。決勝戦の光RC対防府RCは3-9で防府RCの勝利。防府RCが第25回国際ロータリー第2710地区ガバナー杯優勝となりました。

最後に大会参加者の皆様におかれましては、何かと至らない点が多くあったかと思いますが、大会ホストクラブとして精一杯の運営をさせていただいた次第でございます。次年度のガバナー杯におかれましても何卒ご協力の程、よろしくお願いいたします。





G9 合同IM報告

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 G9ガバナー補佐 村上 光



2019年3月16日土曜日、芸予文化情報センターにおいて「国際ロータリー第2710地区グループ9のインターシティ・ミーティング(IM)を、ガバナー吉原久司様はじめ、多くのロータリアンにご出席をいただき開催いたしました。

今回のIMのコンセプトを「絆」と定めテーマを「先輩から後輩へー繋ごう心 守ろう伝統ー」と定め、50年に及ぶ尾道市立因島重井小学校の「トランペット鼓隊」にスポットを当てさせていただき、重井小学校元校長柏原幸子講師より演題を「ふるさとの心をつなぐメロディー」として基調講演をしていただきました。

重井小学校では、高学年の児童が低学年の児童を指導して、楽器やバトンの操作などを指導するという「異年齢交流」が53年にも続く輝かしい成果を上げています。

これまでに何度か訪問例会を重井小学校でおこない、練習風景を見てきましたが、児童が主役で練習を行い、先生は見守りに徹していました。音楽に詳しい先生が指導し短期間に成果を上げている例は何度も見ましたが、その先生が転任すると、活動が低迷してしまいます。重井小学校では生徒が主役なので、先生の指導の有るなしにかかわらず、連綿と「異年齢交流」により、「トランペット鼓隊」が維持されてきました。

小学生の鼓笛隊で音楽担当の先生の指導なくしてトランペットが加わる例をあまり知りません。

次に第二部として会場を因島市民会館に移し、因島高等学校吹奏楽部と因北中学校・因島南中学校・瀬戸田中学校の合同演奏「スプリングコンサート」を開催しました。

「絆」の重要性は、子供だけではなく、ロータリークラブこそ「異年齢交流・異業種交流」の場であると位置づけ企画を立ち上げたまでは良かったのですが、因島ロータリークラブは20名の小規模クラブ、しかも11月に創立50周年の記念事業を開催したばかりで、会員もイベント疲れを起こしていました。

さらに、会場の照明と音響も自分たちが行わなければならないことが、開催の数日前に判明し慌てさせられました。

しかしながらロータリークラブの異業種の集まりという利点を生かして、電気関係の会員に(PA)音響の操作をリハーサルで急遽覚えてもらい、何とか式典を終えることができました。

「楽しくなければ、ロータリーではない」という吉原ガバナーの意を受け、「飲み・話し・踊る」の懇親会を開催し、短い時間ですが「異年齢交流・異業種交流」でロータリークラブの絆を深めていただきました。アトラクションの情熱的な「フラメンコ」では、ガバナーにも飛び入りで踊って頂き、「好評」の中にIMを終了いたしました。



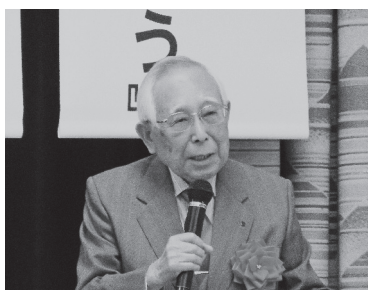


G1 IM報告

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 G1ガバナー補佐 吉村 彦士

3月17日（日）14時より湯本温泉ホテル西京において、2018-19年度グループ1のインターシティミーティングが講演とパネルディスカッションの2部構成とし「5年先の夢を語ろう」をテーマに、グループ内のロータリアン会員の登録のもとに開催されました。

まず、吉原久司ガバナーの挨拶に始まり、今年度地区戦略委員会委員長の大之木精二パストガバナーを講師にお迎えして「クラブ戦略計画のイロハと導入について」を演題に、ご講演いただきました。



講演内容は、

- I. ロータリーの基本と現状を考える
- II. ロータリーの危機感と対応について
- III. クラブ戦略計画の導入について
- IV. ロータリーの将来像を考える

の4項目ごとに、地区戦略委員会およびロータリー100周年実行委員会のアンケート調査結果を織り交ぜて、ロータリアンなら誰もが理解可能で詳しくかつわかり易い「クラブ戦略計画のイロハ」そのものの内容説明がありました。

引き続き、「我がクラブの戦略計画“5年先を見据えて”」と題し、長門RC荻隆宣会員をコーディネーターとして迎えてのパネルディスカッションを行い、活発な発言が相次ぎました。

パネリストは、下関RC山本修司会員、下関中央RC川崎啓司会員、下関東RC上野宗則会員、下関西RC長岡榮会員、下関北RC福本美洋会員、長門RC倉本優善会員の方々。

その後、沖田哲義パストガバナーの所感をいただき、最後に当グループ1次年度ガバナー補佐下関北RCの堀川国彦会員を紹介し閉会となりました。

閉会後は会場を移動。長門RC会員のお子さんが率いる【M4サクソフォンカルテット】のジャズの生演奏をBGMにした懇親会で、IMの疲れを癒し、和やかに親睦を深めながら「手に手つないで」の合唱で有終の美を飾ることができました。

なお、今回のIMは奇しくも2018-19年度と2019-20年度の当地区戦略計画委員会委員長の大之木精二パストガバナーと沖田哲義パストガバナーの両委員長のご出席をあおいでの開催となりました。





G12 IM報告

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 G12ガバナー補佐 角田 守



2018-19年度RI第2710地区グループ12（三次・東城・吉舎・三吉中央・庄原）のIMを4月27日



（土）、吉原久司ガバナー、安保雅文地区代表幹事、前田パストガバナー、林嘉啓次年度ガバナー補佐のご出席を賜り、5クラブ142名全員の登録を頂き、庄原グランドホテルに於いて開催いたしました。

基調講演には、講師として（株）ジェイ・エス・エス並びにMJソーラー（株）代表取締役会長亀井静香氏をお招きし、「私の轍 内外の政治状況を問う」を演題に、亀井氏の幼少期について、そして、長きに渡り政治家としてご活躍され、そして現在は経営者として経済人として、国内外の状況について感じておられることについて、また、ロータリアンが地域にどう働きかけるべきか厳しいご示唆も含め、亀井氏独特の切り口でユーモアも交えながらのご講演で、私も含め拝聴しました。ロータリアンはおそらくあっという間の一時間であったのではないのでしょうか。

次のフォーラムでは、今年度吉原ガバナーの基本目的であります「仲間を増やそう、全てはそこから始まる」を掲げられ、仲間作りにあたり、地

域の方々にロータリークラブを知って頂く活動、そして、このグループ12のクラブは限界地域の中でどんな戦略を計画し実行し未来に繋ぐかを今の視点で、今回のIMテーマであります「強いクラブを目指して！ Befriend 12」を掲げ、5クラブより各1名の代表者に、各自の演題にて発表して頂き、コーディネーターは当クラブの三浦益隆会員が務めました。5クラブそれぞれの活動、ロータリークラブとして今後未来に向けての方針等、多くの発表はとても意義ある意見でありました。今年度のフォーラムがグループ12、5クラブの結束を強くし、協力し合って、各クラブが一層強いクラブとなっていけると確信できるものでした。

フォーラム終了後は会場を移し、庄原市無形文化財「敦盛さん」の保存会メンバーによる演奏を皮切りに懇親会へと移りました。会は和やかな雰囲気の中、各会員それぞれに楽しく懇談して頂き、宴たけなわの中、歌手の南一誠さんのショーが始まり、その中で「それ行けカープ」の大合唱となり、最高潮の盛り上がりとなりました。この交流が、グループ12の各クラブを強くし、団結していける会となったと感じながら閉会いたしました。

終わりに、IM開催に際しまして、グループ12各クラブの会長、幹事ならびに会員の皆様のご協力に深く感謝とお礼を申し上げます。





国際ロータリー第2710地区 2018-19年度会員増減・出席率(2019年4月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1	当月		本年度		
				末日	内女性	入会	退会	
1	長門	92.69	22	25	4	4	1	
	下関	70.44	44	43	1	5	6	
	下関中央	74.17	34	37	8	3	0	
	下関東	75.56	56	60	3	5	1	
	下関北	86.07	43	42	0	1	2	
	下関西	80.07	33	36	1	5	2	
	計	79.83	232	243	17	23	12	
2	萩	95.52	54	52	0	1	3	
	萩東	100.00	24	25	1	2	1	
	美祢	80.95	22	24	1	4	2	
	小野田	83.35	35	39	3	4	0	
	宇部	89.74	46	48	3	2	0	
	宇部東	65.35	13	13	2	1	1	
	宇部西	89.50	51	52	3	2	1	
	計	86.34	245	253	13	16	8	
3	防府	92.27	59	64	2	6	1	
	防府北	86.61	19	22	1	4	1	
	防府南	85.72	34	38	6	4	0	
	山口	87.74	46	50	4	8	4	
	山口県央	89.78	29	32	1	5	2	
	山口南	91.21	41	44	5	4	1	
	計	88.89	228	250	19	31	9	
4	光	91.90	53	52	0	1	2	
	周南西	89.83	54	54	5	1	1	
	徳山	95.85	44	47	1	6	3	
	徳山セントラル	95.26	24	26	1	3	1	
	徳山東	93.45	50	49	0	4	5	
	計	93.26	225	228	7	15	12	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1	当月		本年度		
				末日	内女性	入会	退会	
5	岩国	83.85	61	64	0	6	3	
	岩国中央	85.60	40	38	3	2	4	
	岩国西	83.07	61	61	4	1	1	
	柳井	100.00	28	31	3	3	0	
	柳井西	97.85	25	28	3	5	2	
	計	90.07	215	222	13	17	10	
6	広島	99.30	117	114	1	10	13	
	広島安芸	96.51	41	43	3	2	0	
	広島安佐	91.55	21	21	1	3	3	
	広島東	99.74	110	113	8	7	4	
	広島北	100.00	96	100	0	6	2	
	広島陵北	98.02	52	53	2	1	0	
	大竹	85.06	32	30	0	1	3	
	計	95.74	469	474	15	30	25	
7	広島中央	99.90	77	76	6	1	2	
	広島廿日市	93.24	35	34	3	1	2	
	広島城南	98.49	45	45	3	3	3	
	広島南	100.00	83	88	0	8	3	
	広島東南	100.00	99	101	13	8	6	
	広島西南	99.83	66	64	2	3	5	
	広島西	100.00	83	84	3	4	3	
	計	98.78	488	492	30	28	24	
8	江田島	90.58	18	18	0	0	0	
	東広島	95.31	33	31	2	0	2	
	東広島21	76.14	16	17	4	1	0	
	呉	93.26	67	70	1	9	6	
	呉東	89.51	36	36	1	2	2	
	呉南	90.44	61	60	3	0	1	
	西条	99.82	37	35	2	3	5	
	計	90.72	268	267	13	15	16	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1	当月		本年度		
				末日	内女性	入会	退会	
9	広島空港	79.74	27	29	3	2	0	
	因島	94.02	20	20	0	0	0	
	三原	88.63	58	60	0	2	0	
	尾道	83.02	82	82	2	5	5	
	尾道東	88.26	52	57	7	6	1	
	瀬戸田	69.00	5	5	1	0	0	
	竹原	84.17	32	28	3	2	6	
	計	83.83	276	281	16	17	12	
10	府中	100.00	26	27	2	3	2	
	福山	97.84	81	81	0	8	8	
	福山東	87.48	48	49	2	3	2	
	福山丸之内	98.20	30	29	1	1	2	
	鞆の浦	86.17	24	24	0	1	1	
	福山REC2710*	100.00	19	19	3	0	0	
	計	94.95	228	229	8	16	15	
11	福山赤坂	79.03	52	55	6	4	1	
	福山北	95.56	38	40	0	3	1	
	福山南	82.18	57	51	1	1	7	
	福山西	97.77	41	41	3	1	1	
	松永	90.04	53	53	2	3	3	
	計	88.92	241	240	12	12	13	
12	吉舎	94.17	15	15	0	0	0	
	三次	82.04	41	38	0	2	5	
	三次中央	96.10	41	39	5	0	2	
	庄原	88.30	33	33	4	1	1	
	東城	91.10	17	17	1	1	1	
	計	90.08	147	142	10	4	9	
	第2710地区計	89.77	3262	3321	173	224	165	

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

動く総合商社「北前船」と港町尾道

ガバナー月信 編集委員長(尾道ロータリークラブ) 山本 修

特別コラム

尾道市は、平成27年度に「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭の都市」、平成28年には、「村上海賊」が日本遺産に認定され、平成30年5月に「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」で3件目の日本遺産を認定され全国最多の日本遺産認定の街となりました。

港町尾道は、本年平成31年開港850年を迎えました。そもそも港としての役割を担うようになったのは、平安時代末1169年に大田庄(おおたのしょう)現在の世羅町の倉敷地(年貢米積出港)に指定されたことがきっかけでした。当時は、大田庄で徴収された年貢を船で積み出す場所がありませんでした。そこで、大田庄に近く、地形が入り組み自然に湾を形成しており船を止めやすかったため、年貢積み出し港としての機能を果たすようになったのが尾道です。その後は、年貢だけでなく様々な商品も輸送するようになり、ますます港町尾道は発展することになりました。

江戸時代にはいって、港町としてさらに重要視されるようになります。その要因は「北前船」にあります。北前船は、東北や蝦夷(現在の北海道)の米や昆布等の名産品を積み込み、日本海側を進んで下関を廻り、瀬戸内海を通過して大阪へと向かう船のことです。帰りには、瀬戸内海の名産品である塩、畳表、渋や生活用品の古着、さらには船のバラストにし

たともいわれる花崗岩製の石造物などを積んでいました。北前船は、北海道に着くまであちこちの寄港地で、売れそうなものは何でも買い、帰りにはニシン、昆布などを満載して瀬戸内海を目指すのが通常でした。それは北海道唯一の大名領、松前藩の特殊事情によります。稲を育てられなかった江戸時代の北海道では、主食の米はもちろん、稲わらもないのでほとんどの生活物資を本州から手に入れなければなりません。松前藩の人々はその資金を、アイヌの人たちが獲る鮭や昆布などの海産物を物々交換で手に入れて、松前の近江商人に売って得ていました。つまり松前藩は、最初から、交易で成り立っていた大名領だったのです。

ここに登場する近江商人ですが「三方よし」の商人道「売り手よし、買い手よし、世間よし」ということで、商いというのは、単に売り手と買い手の満足にだけに終わってはならない。その取引が世間に認められ、社会全体の幸福につながる倫理にあった取引であることが必要であるということです。まさにロータリークラブの「四つのテスト」と同じ理念で職業奉仕を語るには、なくてはならない言葉です。「三方よし」は、ロータリーの公共イメージの認知度向上そのものだと思います。世間の方々に良いイメージで認められ、そして同じ志を持った新しい仲間が入会し拡大していく理想の姿だと思います。



2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

新会員紹介



高雪 梅
下関中央RC
2019年3月1日
私立学校経営



秋本 崇仁
萩東RC
2019年4月2日
飲食業



植杉 昌弘
美祿RC
2019年4月2日
石灰製造販売



多田 望
山口RC
2019年4月3日
旅行業



林 宏信
山口RC
2019年4月10日
民事弁護士



福田 修平
山口RC
2019年4月24日
行政書士



田平 秀幸
山口県央RC
2019年4月9日
損害保険



三富 彦二
山口県央RC
2019年4月23日
総合物流



武市 理史
徳山セントラルRC
2019年4月1日
環境衛生



寶来 茂
広島東RC
2019年4月3日
化学工業品製造



赤井 友昭
広島北RC
2019年4月4日
美容サービス



西開地 憲
広島北RC
2019年4月4日
土木請負



平川 勝洋
広島東南RC
2019年4月8日
病院・耳鼻咽喉科医



高島 哲也
広島東南RC
2019年4月15日
建築業



土井 義則
福山RC
2019年3月25日
新聞印刷



難波 康彦
福山RC
2019年4月15日
百貨店



坂田 一浩
三次RC
2019年4月4日
新聞発行



倉橋 尚征
東城RC
2019年4月1日
信用金庫



永松 裕介
東城RC
2019年4月1日
地方銀行

文庫 通信

376号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

2019年規定審議会では多くの重要法案が採決され、否が応でもこれからのロータリークラブ/国際ロータリーの管理・運営に影響を及ぼします。これからのロータリーを考える上で、ロータリーの歴史を知ることはその第一歩です。特に、新しく入会された会員のために文献を選びました。初期の頃と今とは、ロータリーの本質の捉え方も異なってきております。歴史的記述には間違いや相反するものも含まれています。冷徹な批判的な眼をもって、過去を正しく分析し、未来のロータリーを考えてください。

■新会員のためのロータリーの歴史文献

ロータリーの歴史年表 (2018年12月改訂版)	諏訪昭登	2018	10P	※
奉仕の一世紀 国際ロータリー物語	デイビッドC.フォワード著 菅野多利雄日本語訳監修 R. I.	2003	331P	※
ロータリー日本五十年史	ロータリー日本50年史 編集委員会	1971	430P	※
ロータリー進化論	前原勝樹	[1985]	19P	※
ロータリー歴史探訪	田中毅	2004	131P	※
新会員のためのロータリーの歴史	佐藤信	1987	48P	※

・上記※はデジタル化されている資料です。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com URL: <http://ri2710.com/>